

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立越来小学校屋外便所・体育器具庫等整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市越来地内					
補助事業の成果の目標	<p>越来小学校の屋外便所、体育器具庫及び堆肥小屋は、旧校舎の全面改築による配置計画が変更されたことに伴い、現在、取り壊されている状況である。このため、本事業により当該施設を整備することで、教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育や学校行事を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	<p>建築工事 RC造平屋建て 屋外便所A=33.85m 体育器具庫A=30.67m² RC造一部S造平屋建て 堆肥小屋A=9.00m² 電気設備工事 幹線設備工事等 一式 機械設備工事 衛生器具設備工事等 一式</p>					
補助事業の始期及び終期	令和3年度(繰越)					
事業費及び交付金額		令和3年度 (繰越)				計
	事業費	円 45,320,000	円	円	円	円 45,320,000
	交付金額	44,387,000				44,387,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、屋外便所・体育器具庫・堆肥小屋の整備が出来た。また、教職員へアンケート調査を実施したところ「屋外における体育の授業や学校行事等で円滑に使用できる環境が整備された」との回答が多数寄せられたことから、教育環境の向上を図ることができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 学校だより【10月号掲載】</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、生徒等が安全且つ快適に利用できるような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	消防ポンプ自動車購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市美里地内					
補助事業の成果の目標	<p>本市が保有する水槽付消防ポンプ自動車は、消火活動及び火災予防啓発活動で活用しているが、本車両は購入から18年が経過し、経年劣化による不具合が度々生じ、出動に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本車両の更新を行い、今後も安定的に使用できるよう措置することで、消火活動及び火災予防啓発活動を行える環境を維持する。</p> <p>(参考指標) 令和3年度故障・不具合回数: 2回/年</p>					
補助事業の内容	消防ポンプ自動車 1台					
補助事業の始期及び終期	令和4年度					
事業費及び交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 57,640,000	円	円	円	円 57,640,000
	交付金額	57,640,000				57,640,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、消火活動及び火災予防啓発活動を行える環境を維持することができた。 また、車両更新後1年間不具合の発生は無く、消火活動及び火災予防啓発活動が安定的に行える環境を維持することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本車両の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。</p> <p>(1) 本車両へ記載 (2) 本市消防ホームページでの公表</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本市の消防力の現状や、市民ニーズを把握しながら、事業を実施していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立中央公民館昇降機改修工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市八重島地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立中央公民館は、社会教育法に基づき設置された社会教育活動の為に施設であり、市民の教養向上や健康増進、生活文化の振興のために利用されている。</p> <p>当施設の昇降機は、設置より40年以上経過し、現行法に対して既存不適格となっており、また、今後、供給困難となる部品が生じている。</p> <p>このことから、本事業を実施することで、当施設の昇降機の安全性の向上を図り、施設利用者の安全を確保する。</p>					
補助事業の内容	整備工事 昇降機改修工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和4年度					
事業費及び交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 19,250,000	円	円	円	円 19,250,000
	交付金額	19,250,000				19,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 事業後に行われた昇降機定期検査の結果が「指摘なし」となり、利用者の安全性が確保されていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、以下のとおり(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)周知を行った。 1) 市のホームページへ掲載 2) 工事看板へ記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、当施設の昇降機の維持管理を適切に行い、施設利用者の安全を確保する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	こども医療費助成事業					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市地内					
補助事業の成果の目標	<p>本市のこども医療費助成事業は、こどもの疾病の早期発見と早期治療を促進することを目的に行っている。令和4年度も引き続き、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、安定的にこども医療費助成事業を実施することで、こどもの健全な育成に寄与することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 医療費助成延べ人数:139,359名 (R3.6月～R4.1月受診分)</p>					
補助事業の内容	医療費助成事業 こども医療費助成費 一式					
補助事業の始期及び終期	令和4年度					
事業費及び交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 182,200,513	円	円	円	円 182,200,513
	交付金額	105,757,000				105,757,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、こども医療費助成事業の安定的な実施を図ることができた。 また、事業実施期間中の助成人数は下記のとおりとなっており、次世代を担うこども達が、発育・発達の目覚ましい時期に安心して医療が受けられる機会を確保し、こどもの健全な育成に寄与することができたものと評価する。 ・医療費助成延べ人数:192,500名(R4.6月～R5.1月受診分)</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により周知を図った。 ①沖縄市役所(こども家庭課)窓口での掲示 ②沖縄市ホームページへの掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施していきたい。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立安慶田小学校屋外運動場整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市安慶田地内					
補助事業の成果の目標	<p>本屋外運動場については、平成6年度の整備から28年が経過しているため、水はけが悪く緑地化が進むなど児童の体育授業に支障をきたしている。</p> <p>本事業を行うことで、安全な教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育授業や学校行事等を円滑に行うことができる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	土木工事 グラウンド等整備工事 A=6,900㎡					
補助事業の始期及び終期	令和4年度					
事業費及び交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 109,549,000	円	円	円	円 109,549,000
	交付金額	109,549,000				109,549,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、安全な教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育授業や学校行事等を円滑に使用できる環境を整えることができた。 また、教職員へアンケート調査を実施した結果、「学校行事等で円滑に使用できる環境が整備されている」との回答が多数寄せられており、教育環境の向上を図ることができていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 市ホームページへの掲載(9月予定)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、児童が安全、快適に使用できるような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市陸上競技場物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市陸上競技場について、(公財)日本陸上競技連盟の第2種公認陸上競技場となっている。その第2種公認競技場に備えなければならない必備器具の一つに写真判定装置があり、本市においては平成18年度に導入し、陸上競技大会で使用してきた。</p> <p>しかし、導入されている写真判定装置は、導入後15年以上経過しているため本体部分の老朽化が著しく、保守点検期間も終了しており、修繕で対応できない箇所が多々ある状況である。</p> <p>また、機器の動作不良により公認競技会の際に記録が取れない事態も発生しており、競技運営に支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業において当該備品を更新することにより、競技大会の円滑な運営ができる環境の向上を図り、本市のスポーツ振興に寄与する。</p>						
補助事業の内容	写真判定装置 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 10,010,000	円	円	円	円	円 10,010,000
	交付金額	9,350,000					9,350,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 物品整備後、県高等学校新人陸上競技大会や秋季記録会において利用された。今後も公認陸上競技大会での活用が見込まれる。 施設利用者や陸上関係者等にアンケート調査を実施した結果、競技大会の円滑な運営向上に繋がるとの回答が100%であったことから、競技大会の円滑な運営ができる環境の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)周知を図った。 1. 市ホームページへ掲載 2. 購入備品への記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、競技大会の円滑な運営ができる環境の保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	市道市立体育館西側線整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後30年以上経過し老朽化しており、既存の排水路も排水機能が不十分であることから、車両と歩行者地域住民の生活環境に支障をきたしている。</p> <p>また、一部歩道が設置されていない箇所があり、歩行者の安全性が確保できていない状況である。</p> <p>この事から本道路の舗装、排水路及び歩道の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 一式</p> <p>整備工事 車道 L=336.93m、W=5.0m</p> <p>歩道 L=328.36m、W=2.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	令和3年度から令和4年度						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度				計
	事業費	円 10,072,700	円 79,506,900	円	円	円	円 89,579,600
	交付金額	9,900,000	66,560,000				76,460,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装、排水路及び歩道の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へのアンケートを実施したところ、安全性や景観の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、生活及び交通に支障をきたす市道について地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	市道安慶田照屋線ほか2件整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市安慶田・照屋・桃原・古謝地内						
補助事業の成果の目標	本道路は、地域住民の生活道路及び児童生徒の通学路として利用されているが、歩道が整備されていないことから地域住民及び学校関係者から歩行者の安全を確保する為、歩道の整備を実施して欲しい旨の要望がある。しかし、歩道整備には用地買収等の問題もあり早急に整備することが困難なことから、道路端部をカラー舗装により明確化することで、地域住民及び近隣学校の児童生徒が安全に利用できる環境を整備する。						
補助事業の内容	整備工事 舗装工 A=930.6㎡ 区画線工 L=764.3m						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 18,150,000	円	円	円	円	円 18,150,000
	交付金額	17,964,000					17,964,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより歩行部分の明確化ができ、児童生徒が安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へのアンケートを実施したところ、安全性の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、歩道がない市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市陸上競技場物品購入(その2)					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市諸見里地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市陸上競技場について、(公財)日本陸上競技連盟の第2種公認陸上競技場となっている。その第2種公認競技場に備えなければならない必備器具の一つに写真判定装置用スタート信号器及び風速計があり、本市においては平成18年度に導入し、陸上競技大会で使用してきた。</p> <p>しかし、導入されている写真判定装置用スタート信号器は、導入後15年以上経過していることから、経年劣化による不具合のため使用できない状況であり、保守点検期間が終了しているため、修繕での対応もできない状況である。</p> <p>また、風速計についても保守点検期間が終了しているため、年一回の検査を受けることができないことから、公認競技会の際に使用できない事態も発生しており、競技運営に支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業において当該備品を更新することにより、競技大会の円滑な運営ができる環境の向上を図り、本市のスポーツ振興に寄与する。</p>					
補助事業の内容	写真判定装置用スタート信号器 一式 及び 超音波風速計 2台					
補助事業の始期及び終期	令和4年度					
事業費及び交付金額		令和4年度				計
	事業費	円 8,745,000	円	円	円	円 8,745,000
	交付金額	6,930,000				6,930,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 まだ物品整備後の使用実績はないが、今後公認陸上競技大会での活用が見込まれる。 施設利用者や陸上関係者等にアンケート調査を実施した結果、競技大会の円滑な運営向上に繋がるとの回答が100%であったことから、競技大会の円滑な運営ができる環境の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)周知を図った。 1. 市ホームページへ掲載 2. 購入備品への記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、競技大会の円滑な運営ができる環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					